



学校だより

令和7年度9月号

令和7年9月2日

校長 小澤 秋仁

<http://www.kiyose.ed.jp/kiyosetyuugakkou/index.html>

二学期のはじめに

校長 小澤 秋仁

厳しい暑さの中、毎年話題になる夏の甲子園では、沖縄尚学高校が沖縄勢として、2010年の興南高校以来、15年ぶりに優勝旗を持ち帰ったとニュースになりました。

昨今、多くの強豪校が、県外から選手をスカウトし、チームを組織しています。そこに吸収されるかのように、沖縄県で活躍する中学生が沖縄県以外の強豪校を進学先に決める場合が多いようです。ところが、沖縄尚学高校は、9割が沖縄出身ということで、中学時代に有望であった選手ばかりが入学したわけではありません。さらに、選手たちは決して体格に恵まれているとはいえません。決勝で闘った日大三高の平均身長が177cmに対し、沖縄尚学高は170cm。スカウト活動もしていないといいます。その様な不利な条件でありながら、なぜ全国優勝できたのでしょうか。それは、どんな選手であっても鍛えてくれる、「比嘉監督」の指導を受けたいと選手が集まるそうなのです。

比嘉監督ご自身は沖縄尚学高校の投手として、1999年の春の甲子園で沖縄県勢初の優勝に導きました。大学の野球部を経て、2006年に24歳で母校・沖縄尚学高校の野球部監督に就任。当時の記事には「母校に恩返しができれば」と。しかし、同年9月に部内で暴力事件が起き、対外試合禁止処分、監督を引き受けてすぐの事です。責任を感じ自分を責めたようです。そこで、生徒を知ろうと始めた「対話ノート」心のキャッチボールを行い、時には一対一で話し合う、控えてもレギュラーでも意見を述べるという方針でチームをまとめ、苦労の末、2008年に春の甲子園で優勝。夏の甲子園においては、今年、初の栄冠に輝きました。母校に十分な恩返しです。比嘉監督の影響なののでしょうか。準決勝で山梨学院から逆転タイムリーを放った比嘉大登選手は、所属した学童野球の浦添タイガース元監督の故上原靖三さんを思い「天国の監督やお世話になった方々への恩返しのためにも、優勝旗を沖縄に持って帰りたい」と闘ったのです。もちろん、故上原監督ご本人に活躍する姿を見せることで恩返しをしたかったことでしょう。

2月にイタリアで行われた、Nations Winter Cup大会でU15バレーボール日本代表は、男女ともに優勝することができました。男子代表の三石監督は、優勝後のミーティングで男女両チームの選手に語りました。「両チーム優勝は、多くの方々からお力をいただいて獲得することができた。各中学校の顧問の先生やコーチをはじめ保護者、さらには日本バレーボール協会、そして今大会の運営に携わってくれた人々、…列挙したらきりが無い。そのような方々からいただいた“御恩”を直接会ってお返ししたいところだが、多くの場合それができない。だから、皆様からいただいたご恩をこれから関わっていく人たちに送ってほしい。『恩返し』は直接できないが『恩送り』はできる。それが何よりの恩返しなんです。」

“どんな選手でも鍛える”そして“対話ノート”も比嘉監督による次世代を担う野球人への『恩送り』であると。気づかぬうちに人はふれあい、そしてご恩をいただきながら成長している。『恩送り』は送る側も送られる側も大切にしなければならぬ贈り物、すなわち『恩贈り』です。

道徳授業地区公開講座（命の週間）

9月5日（金）に道徳授業を地域に公開いたします。13:35～各学級にて「いじめ・人権・差別」に関する授業を行い、地域の皆様に公開いたします。
14:35～は元アメリカバレーボールナショナルチーム代表ヨーコ・ゼッターランド氏を講師にお招きして、体育館にて「他者を理解し、共に成長する」と題してご講演いただきます。保護者の皆様もぜひともご来校賜り、教員、生徒そしてゼッターランド氏と共に命について考えましょう。

図書館開放 オープン学習室

「大学生や地域の方と一緒に」

をテーマに清瀬中学校の図書館にて、7月29日～31日、8月20日～22日の2期に渡って、きよセラボのご協力を賜り開室いたしました。



やがて、清中生が気軽に宿題等の疑問点や分からない点をこの自習室を利用し、地域の大学生に質問する光景が成立するよう継続してまいります。

小中連携 学習ボランティア

清瀬小学校の夏休み学習教室に、4日間にわたり、マル付けボランティアとして参加しました。マル付けの他に



も、小学生にヒントを与えることもありました。中学生が小学生に関わる、それがやがて繰り返されていく、「地域が子を育てる」ひとつです。

C・S 委員会 学校支援本部 火の花まつり

昨年度、1年生が総合的な学習の時間で、「残していきたい清瀬の伝統」のアンケートをとったところ、「火の花まつり」が上位に入りました。そこで、CS委員会・学校支援本部にご協力いただき、ボランティアとして、このお祭りに参加できる運びと



ど、笑顔で取り組んでいました。

なりました。水風船を膨らませる、子供たちにお菓子を配布する、ゴミ拾いなど、

サマーコンサート

7月19日に箏曲部が、28日に吹奏楽部がサマーコンサートを開きました。

箏曲部は

- 1 センセーション
- 2 Anrietty's Song
- 3 サマータイムレコード
- 4 魂のルフラン

吹奏楽部は

- 1 アメリカンパトロール
- 2 「合奏の芽」より
「ぶんぶんぶん」
- 3 名探偵コナンよりメインテーマ
- 4 「祖母山の涙～志高湖の伝説」
- 5 Mela

箏曲部・3年生がサマータイムレコードの楽譜を自ら

起こしたといひます。吹奏楽部は、演奏以外にも観客を楽しませるパフォーマンスをところどころに入れました。双方、演奏力の成長を観ました。

